

## 第1回多摩市総合計画審議会第1分科会 議事要点録

1. 日時：平成23年2月22日(火曜)午後6時30分～8時30分
2. 場所：市役所 特別会議室
3. 出席委員：8名
4. 欠席委員：
5. 議題

### (1) 第2回審議会議事要点録等の確認

事務局 第2回会議の要点記録については、事前に配付させていただいているが、何名かの委員の方から修正の意見をいただいている。本日特にご意見が無ければ、第2分科会においては確認が取れているので、これで確定させていただく。

### (2) 進行役の選出

事務局 第1回の会議の際に、1回ごとに進行役を決めて行うこととしているので、はじめに進行役を選出する。

上野委員を進行役に選出する

### (3) 第1章「子育て・子育てをみんなで支え、子どもたちの明るい声がひびくまち」について

進行役 初めに、構造として16ページのような2本の政策、7本の施策という体系が良いか確認するということか。

事務局 行政ではこのように既にある個別計画をもとに体系を組み立てているが、この柱立てに対してご意見があれば伺いたい。

進行役 この体系は確認だけして、個別のところでも議論した後、おかしいところがあれば、戻って修正をすることとする。

それでは17ページで何かご意見あるか。

放課後子ども教室はいくつぐらいの学校でやっているか。

事務局 平成22年度は11校で実施している。

進行役 多摩市は学童クラブや児童館が相当充実していると思っている。こういうところは維持していくというスタンスであるということ。

委員 「現状と課題」下から5行目、「子どもの社会性・主体性の獲得のために」よりも、「培うため」とした方が良い。

進行役 「育成」という言葉でも良い。

委員 その後の「少しの手助け」という言葉も、他に何か良い言葉が無いか。また、「主体性」と後ろの「主体的」が重複している。後ろは「自主的に過ごす」としてはどうか。

進行役 「少しの」は取った方が良いか。「主体的に」は、子どもが家庭外で過ごす、ということで言葉を工夫してもらおう。

委員 同じ箇所でも人と場の確保を重要視しているが、機会とかチャンスという言葉があった方がよい。今後4年間の重点的な取組みの①を例に挙げると、人や場についての言及はあるが、チャンスや機会はどうなっているのか。ここに「機会」など時系列的なものが入っていると、今後4年間の重点的な取組みでも進行管理の意識が芽生えるのではないかと。

進行役 「機会」というのは催し物やイベントをつくるということか。もう少し具体的に言うかどうか。

- 委員 例えば、今後4年間の重点的な取組み②子どもの居場所づくり、「人」はボランティアの方がやっているというのが現状。「場」というのは小学校など。場所があり人がいるが、それらを融合させ進展させる、動力になる機会についての視点が必要なのではないか。
- 事務局 「機会」ということについてだが、この欄は今後4年間の重点的な取組みについて記している。21ページの主な施策の方向性②子どもの居場所づくりや③体験・社会参加の充実などに10年間の想定して書いている。
- 進行役 今後4年間の重点的な取組みにも、体験・社会参加などについて併記したらどうかということ。
- 委員 「人」と「場」は、重要なのは当たり前だがもう1つそれらを有機的に結びつけるものがあればバランスが良い。21ページに書いていることについて今後4年間の重点的な取組みの箇所でも触れていければなおのこと明確になる。
- 進行役 次回までに事務局で検討する。今後4年間の重点的な取組みは①、②、③が「場」について、④が「人」について書いている。21ページ施策の方向性に体験・社会参加について書いているので、今後4年間の重点的な取組みで書かなくても良いかもしれない。
- 委員 現状と課題の最後の段落で、主語がねじれている。途中で切った方が良い。「深刻化した問題を抱える子育て家庭への対応などに直面する場面も増えています」と切って、「行政との役割分担」からまた始めた方が良い。
- 進行役 確かに文章が長すぎて読み難いので修正する。
- 委員 政策をブレイクダウンして施策・事業に結びつくが、17ページ今後4年間の重点的な取組み①は、「保育園の待機児対策と学童クラブの充実」というかなり具体的な政策であるにも関わらず、それを施策にしたときの具体的な取組みがない。どういう意図か。
- 事務局 19ページの主な施策の方向性は事業を束ねたものであり、17ページの今後4年間の重点的な取組みは、事業ということで粒が小さくなっており、順番が逆になっている。今後4年間の重点的な取組みは事業として取り組むことによって、先導的にその施策を引っ張っていくという意図がある。
- 委員 単年度の予算をつけるときに、総合計画に記載してあるから査定して予算をつけるのだと思うが、具体的な施策がない。成果目標はあるが、待機児童をゼロにするような事務事業をどうぶら下げるのか。またそのような予算要求が来た時に依拠する計画は何なのか。
- 事務局 19ページ主な施策の方向性⑤就労と子育ての両立支援を、待機児対策として挙げている。それに沿った形で17ページ今後4年間の重点的な取組み①を挙げて、これをさらにこまかくかみ砕いたものは子育て・子育て・こどもプランに入れるという整理をしている。
- 事務局 総合計画と予算編成の関係については、毎年度の行政評価の中で、成果目標の達成状況などから次年度の重点事業等の予算配分について決定していくものである。  
「今後4年間の重点的な取組み」は、4年間に実施する、特に重点的な事業として進行管理を行うことを考えているが、市が行う全事業を総合計画の中で、管理するわけではない。待機児対策で予算要求が来た時にどうするかということがあったが、127ページ上から2つ目の括弧のなかに「大きな財源を伴う施設整備等」というのがあり、一定の大きな財源がかかるものは5年間でどれくらい費用を要するかということ。優先順位をつけて毎年見直していく。内部でも全体的に整理していく。
- 委員 19ページ主な施策の方向性⑤就労と子育ての両立支援の箇所で、子育ての支援とともに就労の支援もするというように見えるが、そうではないのか。就労をサポートする事業がこ

の下にぶら下がっているのか。

事務局 一人親家庭のサポート等の就労支援については、経済観光課等の関係課と調整しながら実施している。具体的な施策等については、今後4年間の重点的な取組みの中で書いてはいないが、庁内調整したうえで実施している。

事務局 主な施策の方向性は5つ載っているが、一般会計全体で事業は400ほどある。これがどこの政策、どの施策、どこの主な施策の方向性にぶらさがるか今後関連付けていく。就労と子育ての両立支援に関しては、一人親家庭が技能を身に付けるようなことに対して補助をつけている。就労ということではないが、そういう支援が一定程度ここに入っている。

進行役 今後4年間の重点的な取組みは具体的、主な施策の方向性は精神論的に書けば良いということか。

事務局 主な施策の方向性は事細かにこれやります、あれやりますというように書いてはいない。変化の激しい時代のなかで、総合計画に書いたことを絶対にやるということではなく、時代に合わせて一番効果の上がることをやっていく。それを10年間の方向性ということで書いている。一方、今後4年間の重点的な取組みはもうすこし短期の取組みなので、内容を濃く表している。また市長の任期に合わせてもいる。行政の計画の書き方は理念がまずあって、具体的に何をやるかは最後まで見ないとよく分からないというところもあるので、今回の計画では最初に具体的な取組みを出した。

進行役 構造がそうになっているということで理解する。今後4年間の重点的な取組みは、4年間でやるべきことを書く。主な施策の方向性は10年間の方向性を書く。

19ページ主な施策の方向性②について、子ども手当の関係はどうなるか。

事務局 地方自治体に負担を求められているということに関して、市長のスタンスは民主党のマニフェストにあったような、国が負担するべきということを求めていく。

進行役 成果目標値は今あるものを議論すれば良いか。我々が提案した方が良いか。

事務局 数値はまだ入っていないものもある。これから検討するが、指標については今検討していただいてもよろしい。

委員 18ページ成果目標値④公式ホームページアクセス数、これが成果目標値に成り得るか。

事務局 保護者の方が情報を得られる環境であるということのを重要視し、アクセス数が目安になるのではないかと考えている。

進行役 保護者が相談する時や、こういう学びのチャンスがあるということを知るためにもホームページが充実すればこそということ。次に移る。

先ほど議論した「人」「場」「機会」について、この施策は3つそろっている。21ページ主な施策の方向性②子どもの居場所づくりでは、「中学生以上の世代を視野に入れた」ということを強調しているが、もちろん児童や幼児も入るのだろうか。この書き方だとそこが希薄なので工夫した方が良い。

施策1-3もやって全体を振り返ることにする。

主な施策の方向性は精神論であり、具体的にどのように施策を実現していくかということはどうやって読み取れば良いのか。

委員 通常は束ねられる事業をイメージして施策をまとめる。最終的には主な施策の方向性にぶら下がる事業が一覧として出てくるということで良いか。主な施策の方向性にどういった事業がぶら下がるかをイメージして審議しないといけない。

委員 施策の1-1から1-3までの方向性に則って、10年間の方向性があり、直近4年間の重

- 点的な取組みがどのように関係してくるか、その関連性が分かるようにしなければならない。読む側にとっては最初に結論が出てくるのは良い。それならばどうやって長期的な課題の中からブレイクダウンしたのか分かりやすければ良い。
- 進行役 全部の施策の方向性に書き込めなくても良いが、例えば 23 ページ主な施策の方向性①地域コミュニティによる子育て支援の充実というところに、小さい文字で 17 ページ今後 4 年間の重点的な取組みの②に該当するなどコメントをつける。この施策の方向性は今後 4 年間の重点的な取組みでここに対応する、というようになれば良い。ただし第 1 分科会のみで決めることではなく、第 2 分科会でも同じような議論がでるのか、その調整のうえ決める。
- 委員 例えば、ここは施策 1-1 の施策の方向性⑤に対応している、など今後 4 年間の重点的な取組みにも書けば分かりやすい。
- 進行役 第 2 分科会の意見も聞いて、検討していただきたい。今後 4 年間の重点的な取組みは分かりやすいが、主な施策の方向性はぼんやりしている。
- 委員 市長の話には食育という言葉が良く出てくるが、25 ページに出てこないのは何故か。
- 事務局 今後 4 年間の重点的な取組み①ESD について 27 ページ下に注釈がある。これは大きな概念で、中には環境教育や国際理解教育、食育が含まれている。27 ページ主な施策の方向性②には、持続発展教育のなかに食育も含んで書いている。
- 委員 ESD については分かるが、メッセージとして出すのならば現状と課題の箇所に環境教育と食育は大きな柱なので入れても良いのではないか。
- 進行役 事務局は検討をお願いします。
- 事務局 検討する。31 ページ主な施策の方向性①と、第 2 章 37 ページ主な施策の方向性①にも食育について書いている。学校だけでなく健康分野でも柱にまたがって記載している部分がある。
- 事務局 環境教育と食育は ESD の重要な位置を占めている。今後 4 年間の重点的な取組みの箇所で、例示することは可能と考えている。
- 進行役 今後 4 年間の重点的な取組み①に環境教育や食育等の、と例示的にメッセージとして入れたら良い。
- 特別支援教育の児童とは違う、発達障害の幼児・児童が増えている。これについて主な施策の方向性などに書かなくて良いか。
- 事務局 発達支援の問題は喫緊の課題。市では教育と福祉が連携し、福祉の方に発達支援室という相談機関を持っている。これについては 55 ページに出ている。
- 進行役 了解した。学校教育での支援も重要だし、幼時に早く支援することも重要。
- 委員 発達支援と特別支援教育はどういう関係なのか。
- 事務局 発達障害は障害の種別で、それらの特別支援教育。本来は一本の支援ができれば良いが、就学前の子どもたちは福祉がやっていた。福祉と学校が連携できるように教育委員会と障害福祉課が連携している。
- 進行役 文部科学省の枠組みでは、障害 5 種というのが定義付けられていて、ADHD（注意欠陥多動性障害）や高機能自閉症などはそれらとは別のカテゴリーで発達障害が位置付けられている。今のところ法的には一緒に扱ってないので、行政的に一緒にすることはできないのだろうが、いずれ途切れのない支援を行う体制になると思うので、そこに配慮して書いていただきたい。

委員 定義はあるのだが、それらがはっきり分かれるのか、もう少しゆるやかなものなのかというと、どちらかというゆるやかなものであって、しかも就学前と就学後の継続も小1問題もあるように重要であるので、もう少し継続性や総合性を意識した方が良い。

事務局 ご指摘の通りである。そこで、教育と福祉が一緒になって発達支援ファイルというツールを設けた。乳幼児のころから1つのファイルを持って教育と福祉をつなぐツールを開発中である。国のグランドモデル地域事業を受けて3ヵ年で実施している。23年度が最終年度となる。

進行役 障がい児に関しては教育でも福祉でも扱わなければならないので、福祉にあるからということではなく教育にも出した方が良くもかもしれない。どこの部分がそうかというのは今すぐに分からないので検討課題にする。26ページに移る。  
小中学校段階で、少人数教育を徹底して学力を付けるというような動きを多摩市ではやっているのか。

事務局 東京都が教員加配を行っていて、全ての小学校で算数を中心に少人数指導をやっている。中学校では2から3の教科において都の加配を受けて少人数指導を行っている。現時点は来年度も少人数指導の加配を都からもらっている。

進行役 そういったところでピアティーチャーや大学のインターンなど上手く活用できたら良い。28・29ページに進む。

委員 28ページ成果目標値①「いじめはいけない」という中学生の割合の現状値に驚いた。全国平均より10パーセント以上低い。教育の責任は家庭にもあるが、いじめは学校で起きるので、学校の責任はより重い。中学校の先生は何をしているのかという思いにかられた。それに関して主な施策の方向性に書かれていない。29ページ主な施策の方向性③の教育相談の充実は、どこかよそごとのように感じられる。当事者の先生は何をしているのかと読む人は思う。例えばここに、全国学力学習状況調査において、多摩市の中学生が「いじめはいけない」と回答している割合が全国平均を10パーセント以上下回っているのは誠に憂慮すべき問題だ、学校内での教育を徹底するとともに、こういう対策を取るということを書かないといけない。成果目標値と施策の方向性は全然関連性がないように感じる。ぜひご検討いただきたい。

事務局 いじめの指導は難しい。中学生段階では、直接的な指導を行うと教師の目の触れないところでいじめが起きることが懸念される。29ページ主な施策の方向性①人権教育の充実と体験活動の推進、なども大切にしているところ。28ページの成果目標値と主な施策の方向性に齟齬があるところは改善する。

進行役 学校内の意識を高めるとともに、というように書くなど工夫していただきたい。

委員 今、ご意見があったのは10年間の主な施策の方向性よりも、今後4年間の重点的な取り組みに格上げしたほうが良いのではということではないか。

委員 早急に1年間でもやらなければいけない問題だと認識している。

進行役 25ページ今後4年間の重点的な取り組み③には不登校やいじめの問題について言及されてはいる。

事務局 ちなみにアンケートは「とてもそう思う」「そう思う」「そう思わない」「とても思わない」の4つの選択肢で書いている。「とてもそう思う」だけで書いているのでこのように鮮烈に見えるということもあるが、29ページ施策の方向性に書き込ませていただく。

進行役 強い要請なのでご検討いただきたい。次に移る。

委員 31 ページ主な施策の方向性③風力等を活用し、とあるが実際に風力を利用した学校はあるのか。

事務局 南鶴牧小学校、多摩第一小学校等で発電量は非常に小規模だが実際に使っている。

委員 環境教育に関して、身近な環境教育であり生活に密着しているごみ、リサイクル等が挙がっていない。市民の方のごみの削減の推進というのは後で挙がっているが、子どもへの環境教育の観点でもごみについて書いた方が良い。

事務局 給食の残菜や公園の落ち葉を活用した堆肥づくりは視野に入れている。31 ページの主な施策の方向性③の地域の身近な自然環境を活用しながら、ということではあるが、リサイクル、リユースなどはここに書き込んでいないので、例示をしてそれを分かるようにしたい。

委員 市民の方とも協力しやすい分野であり、子どもが学校でごみの分別について学び家庭に影響を及ぼすこともあると思うのでぜひ検討いただきたい。

委員 多摩市では環境地図作品展という事業をやっているが、今のごみの問題も含めて注釈に入れていただきたい、ぜひ検討願いたい。

事務局 そのようにする。

進行役 次に移る。

政策 1 の主な施策の方向性は精神論だが、政策 2 の主な施策の方向性は割と具体的になっている。政策 1 の方も同じようにしていただきたい。

委員 33 ページ主な施策の方向性③の 2 つ目、経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対して支援するほか、とあるが就学困難児童に現金を助成するように読めてしまうのだが、そのような具体的な事業があるのか。

事務局 様々な施策があるが、就学援助が大きな柱になっている。就学援助費用を月々支給するもので、現金給付が実際にある。

委員 多摩市に住んでいれば受けられるということか。

事務局 所得制限を設けているが、学校を通して各保護者に制度について伝えている。漏れがないように全員から回答していただき、所得の審査を行い、申請された方のなかで所得条件が合えば給付する。

委員 児童・生徒というのは義務教育の範囲内か。それ以上に対してはないということか。

事務局 この文章の箇所は小・中学生を指している。高校生についてはこれまで奨学金というものを現金給付していたが、国が政策的に高校の授業料無償化を打ち出しているので、予算の段階であるが今年度をもって、奨学金の廃止を決めた。

進行役 多摩市の特性として、多摩ニュータウンではインテリ層の団塊の世代がリタイアするが、そうした人がピアティーチャーや地域の活動を支えるなど、あるいは学校現場に入ってサブティーチャーになって活躍してもらいたい。多摩市の特色が表れたものがあれば良い。教育とか地域でそうした人の力を活用する。相当ポテンシャルがあると思う。

事務局 25 ページ今後 4 年間の重点的な取組み②地域教育力支援事業の拡充、ESD とともに教育委員会の大きな柱になる。これから団塊の世代がリタイアして色々ご支援いただけていると思うが、それを各学校それぞれでやっていると副校長の業務が非常に大きくなるので、うまくコーディネートする仕組みを今後作っていききたい。背景には今後支援していただける方がたくさんいるだろうということを目測している。

進行役 ぜひお願いしたい。

大妻女子大、多摩大、国士舘大など大学が多い市なので、それを教育に生かす、多摩市の

- 特色、強みとして書いたらどうか。具体的にどこでというのは分からないが考えていただきたい。
- 事務局 ご指摘の通りである。それらの大学からの学生の派遣のみならず、教員の方々のご助力もいただいている。今後も進めていきたい方向性があるので、工夫して書き込むことを検討する。
- 進行役 急いで1章を審議したが、全体で何かご意見あるか。
- 委員 現時点での総合計画と対比して気になったのが、今までの総合計画は教育に関するハードのこと、教育環境を整備するということが書いてあった。今回の計画にはそれが無いがよろしいか。
- 事務局 31 ページ主な施策の方向性③2 目、多摩第二小の建替えや統合新校の改修など今後の方向性を書いている。
- 事務局 25 ページ今後 4 年間の重点的な取組み④で教育施設の整備というところを書いている。それに加えて今はまだ書いていない 127 ページの大きな財源を伴う施設整備でも、第二小学校の建替えの件や今後 10 年間に 10 校ほど大規模改修を義務教育施設でやっていくので、そうした施設整備についてもこれから一覧表で出していく。
- 委員 施策 2-3 の名前が「健康教育と環境教育の推進」で切れているからハードまで読み取れなかった。確かにここでフォローしている。
- 委員 子育てに関して、基本構想の審議会の時に、保育ママ制度についてかなり議論があった。もう少し発展させた方が良いということだったので、それについて分かるように書き込んでいただきたい。
- 事務局 17 ページ今後 4 年間の重点的な取組み①に多様な保育サービスの基盤整備とあるが、ここにわかりやすく書く。
- 委員 ここでも良いし、主な施策の方向性でも良いと思う。
- 進行役 本日帰ってからでも良いので、何かあれば次回までに事務局に伝えていただきたい。本日はせっかく市長が傍聴していらっしゃるのでも何かコメント等あればお願いしたい。
- 市長 熱心にご議論いただきありがたい。第1章に少子化の問題が書かれているが、多摩市で若い世代に住んでいただきたい。親も含めて住んでいただきたい。それが活力になる。そういう世代からも分かりやすい総合計画にしていきたい。今後、特に教育に力を入れていきたい。ESD は私自身も最初分かり難い概念だったが、2050 年の大人づくりというキャッチフレーズで納得した。そういう部分では先ほどの発達支援の取組み等含めて多摩地域のなかでは多摩市が一番力を入れており、これからも継続していきたい。今後も委員の皆さんの知恵をお借りしたい。
- 進行役 次回についての説明をお願いします。
- 事務局 次回は第2章、34 ページから健康・福祉分野について審議いただく。
- 進行役 次回はボリュームが多いので、皆さんも事前に目を通して審議を進めるようにしたい。よろしくをお願いします。次回は金子委員に進行役をお願いしたい。今回の審議内容を反映させた資料はいつできるか。
- 事務局 分科会は4回予定しているので全部終わった後に出す予定である。
- 進行役 次回の冒頭で、今回の審議内容について再度確認した後、審議を進めたらどうか。
- 事務局 そのようにする。次回は3月の10日(木)18時30分から。事前にご質問等あれば事務局までお寄せいただきたい。第2分科会の審議内容についても、事務局までお寄せいただ

ければ、次回の審議にて検討する。今回の要点録については作成次第送付させていただく。

委員 先ほどの話のあった、今後4年間の重点的な取り組みと主な施策の方向性の関連については第2分科会の調整は次回までにつかないということか。

事務局 昨日の第1分科会で、1つの章が終わらなかったのもう一回やることになる。その部分に関しても調整する。

進行役 会議の進め方として、1章ごとに進めて、持ち帰って気がついたことをまた検討した方がよい。会議の時間をなるべく節約する進行でお願いしたい。

事務局 昨日分科会をやったなかで、まちづくり主体ごとの主な役割という欄について、今までの総合計画では設けていなかった。今回はじめて設けたが、この箇所が市民に義務付けではないか、という意見が多かった。行政と市民が上下ではなく、協働という観点から横に並べた方がよいなどの意見が出た。

進行役 本日はこれにて審議を終了する。